



## 白河地域在宅医療介護連携推進協議会 設立総会開催

日時：令和元年6月20日（木）午後1時30分から午後3時 場所：白河市立図書館 中会議室 出席者：27名  
 白河地域の在宅医療、介護に関わる職能団体、市町村担当者、地域包括支援センターメンバー27名の参加による「白河地域在宅医療・介護連携推進協議会設立総会」が開催されました。  
 総会では、白河地域在宅医療拠点センター長 鈴木茂毅の開会の挨拶に続き、推進協議会設立の経緯について白河市保健福祉部高齢福祉課長 大森 仁氏より説明があった後、白河地域在宅医療・介護連携推進事業実施要綱、同推進協議会設置要綱の採択が行われ、承認されました。  
 続いて推進協議会委員への委嘱状交付および推進協議会役員の選任が行われ、会長に白河医師会長 鈴木茂毅、副会長には、白河薬剤師会長 三科龍平氏、福島県県南地域介護支援専門員協会会長 星吉典氏が選任されました。  
 続いて白河地域在宅医療拠点センターについて、副センター長の杉原常夫より説明がなされた後、情報・連携部会と研修・普及啓発部会それぞれのグループワークを行い、令和元年に行うべき事業の内容が討議されました。その後、それぞれのグループワーク代表者による結果発表後、閉会の挨拶を白河地域在宅医療拠点センター顧問 穂積彰一が行い閉会となりました。  
 この討議結果を反映させた「令和元年 白河地域在宅医療拠点センター事業計画スケジュール」は白河医師会ホームページに近日、掲載予定としております。



## 白河地区訪問介護職員協議会総会開催

6月19日、令和元年白河地区訪問介護職員協議会総会がサンフレッシュ白河で開催され訪問介護職員26名の方が出席されました。事務局より平成30年度活動報告、令和元年活動計画および会則の一部変更について説明があり、過半数の賛同により議案が承認されました。役員については本年度改選を行わず現役員の留任が提案され、承認されました。続いて研修会・講演会のテーマ・講師（9月の排泄ケア、11月の講演会・高齢者に多い疾患について等）について5グループに分かれ意見交換が行われました。  
 グループの意見交換会では、排泄ケア研修会の希望講師、研修内容、開催時間などが話し合われました。高齢者に多い疾患については、認知症、皮膚疾患などが多く候補テーマとして挙げられました。講演会については、テーマの他、講師選びについて特に活発な意見交換がなされました。開催時間については、テーマに限らず18:30～20:00の夜間帯が良いとの共通認識がなされました。



## 開催された出前講座

- テーマ：腰痛、膝の痛み、足の痛みの予防エクササイズ  
 開催日：6月6日 講師：会田病院 理学療法士 渡部直也先生  
 会場：矢吹町須乗新田集会所 参加者：地域住民
- テーマ：高齢者が多くかかりやすい病気  
 開催日：6月11日 講師：関元医院 院長 関元行先生 会場：白河市久田野集会所 参加者：地域住民・地域健康サポーター
- テーマ：人に聞けないおしっこ悩み～頻尿・尿失禁について～  
 開催日：6月19日 講師：渡部医院 院長 棚瀬和弥先生 会場：矢吹町中央公民館 参加者：地域住民（なごみの会）
- テーマ：認知症について  
 開催日：6月27日 講師：矢吹病院 主任看護師 矢野正文先生 会場：矢吹町中畑公民館 参加者：地域住民

## ACP コアメンバーグループワーク

今年度に入り4月22日、5月20日、6月17日の計3回実施されました。また6月3日には、有料老人ホームせせらぎ会津町で、ACPの出前講座が多くの職員の方の参加のもと実施され「家族で話し合いを持つことの大切さを勉強できた」など活発な意見が参加者から出されました。今後もグループワークの開催を継続し、介護施設への出前講座も行って行く方針としています。